

弟子屈町防災ハザードマップ

浸水想定区域図

土砂災害警戒等区域図

このハザードマップは、台風や大雨等による河川の氾濫や土砂災害から身を守るための避難行動や危険箇所について、お知らせするために作成したものです。2018年作成の防災ガイドブック(冊子版)にはさむなどして大切に保管してください。なお、土砂災害については区域変更や追加が実施されていますので、必ず確認してください。

このハザードマップに示した浸水範囲は、各河川流域に想定し得る最大規模の降雨があった場合を想定しています。

【想定し得る最大規模の降雨量】

釧路川：48時間 345mm	釧別川：2時間 117mm
仁多川：1時間 107mm	尾札部川：2時間 193mm
最栄利別川：1時間 130mm	屈斜路湖：4時間 214mm

事前の心得

- 日頃から自宅周辺で予測される災害の危険性を確認しましょう。
- 災害や避難に関する情報の入手方法を確認しましょう。
- 家族の安否確認方法、避難場所や避難経路等を話し合しましょう。
- 地域で実施される避難訓練等に積極的に参加しましょう。
- 避難指示が出された場合には、すみやかに避難してください。

弟子屈町 「測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R.21Hs 293-241 号」

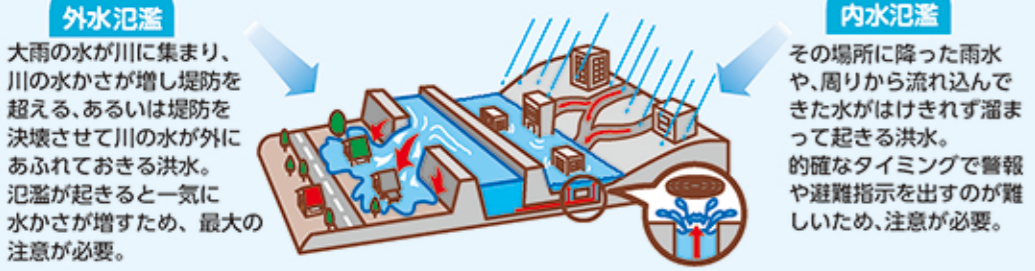
水害

浸水想定区域について

- このハザードマップで使用している浸水情報は、水防法の規定により指定された浸水想定区域を示したもので、釧路川水系が大雨により氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示しています。自分の住んでいる地区がどの程度浸水するか確認してください。
- このハザードマップには「想定最大規模」の浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を示しています。
- 雨の降り方によっては、想定とは異なる浸水の深さとなったり、地図に表示された浸水区域以外でも浸水する可能性があります。

氾濫の種類

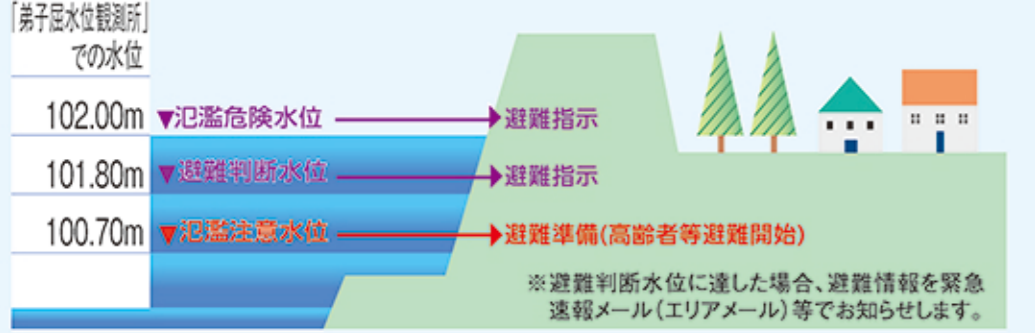
雨量の増加によってもたらされる氾濫には、川から水があふれたり堤防が決壊して起こる「外水氾濫」と、街中の排水が間に合わず、地下水路などからあふれ出す「内水氾濫」の2タイプがあります。



洪水情報の種類

- 洪水の危険性が高まった際に発表される情報
- 洪水注意報(気象庁)**
洪水によって災害が発生するおそれがある場合、注意を呼びかける予報です。
 - 洪水警報(気象庁)**
洪水によって重大な災害が発生するおそれがある場合、警戒を呼びかける予報です。

釧路川については次の基準を目安として避難を呼びかけます。



防災情報

警戒レベルを用いた避難情報

町が出す避難情報と国や北海道が出す防災気象情報
洪水や土砂災害、河川の氾濫などの際に、5段階の「警戒レベル」を用いた避難指示などの避難情報を発信します。
警戒レベル5[緊急安全確保]、警戒レベル4[避難指示]または警戒レベル3[避難準備・高齢者等避難開始]が発令された場合は、避難行動をとります。

警戒レベル	住民が取るべき行動	住民に行動を促す情報
警戒レベル5 命を守るための最善の行動をとる	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保
警戒レベル4 危険な場所から全員避難	危険な場所から全員避難	避難指示
警戒レベル3 危険な場所から高齢者等は避難	危険な場所から高齢者等は避難	避難準備・高齢者等避難開始
警戒レベル2	自らの避難行動を確認	洪水注意報 大雨注意報 (気象庁が発表)
警戒レベル1	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁が発表)

■避難時の行動を示す「避難情報等」については、今後、見直しされる場合があります。■各種の情報は、警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

避難指示が発令されたら速やかに避難行動をとる必要がありますが、突発的な災害では、発令が間に合わないこともあります。避難指示が発令されていない場合、警戒レベルに相当する気象情報を認識し、危険を感じたら早めに避難行動をとってください。大切なことは「自分で判断する」ということです。

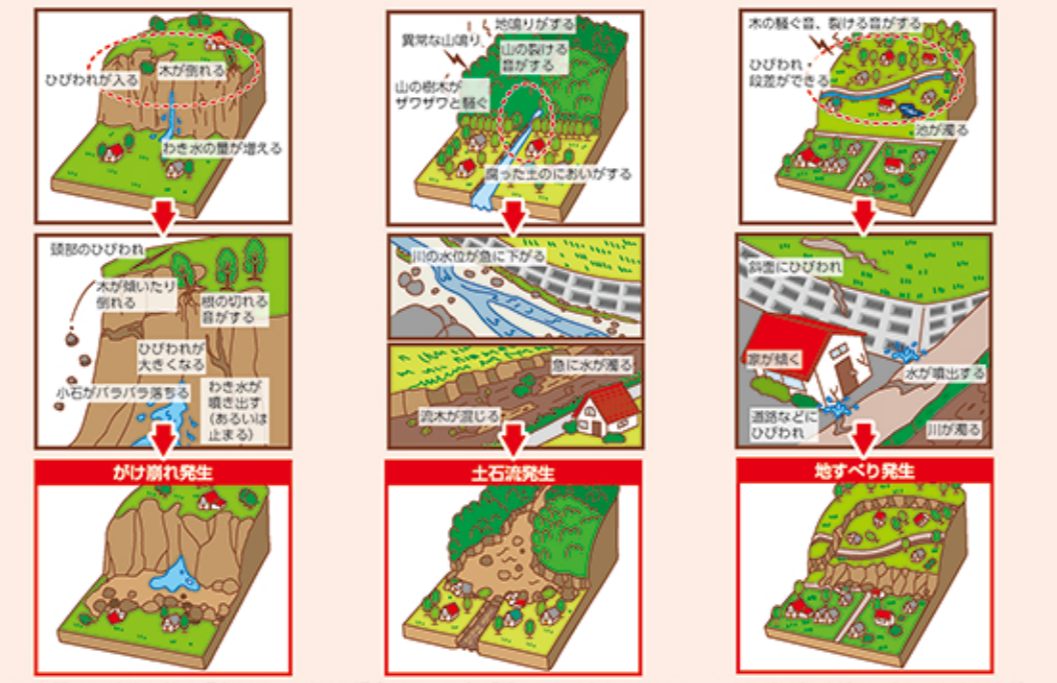
警戒レベル5では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。

警戒レベル3や警戒レベル4で、地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

土砂災害

土砂災害の種類

- がけ崩れ**
地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く、被害者の割合も高くなっています。
- 土石流**
山腹・谷底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが時速20~40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。
- 地すべり**
斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊が大きいため、甚大な被害を及ぼします。また一旦動き出すと、これを完全に停止させることは非常に困難です。

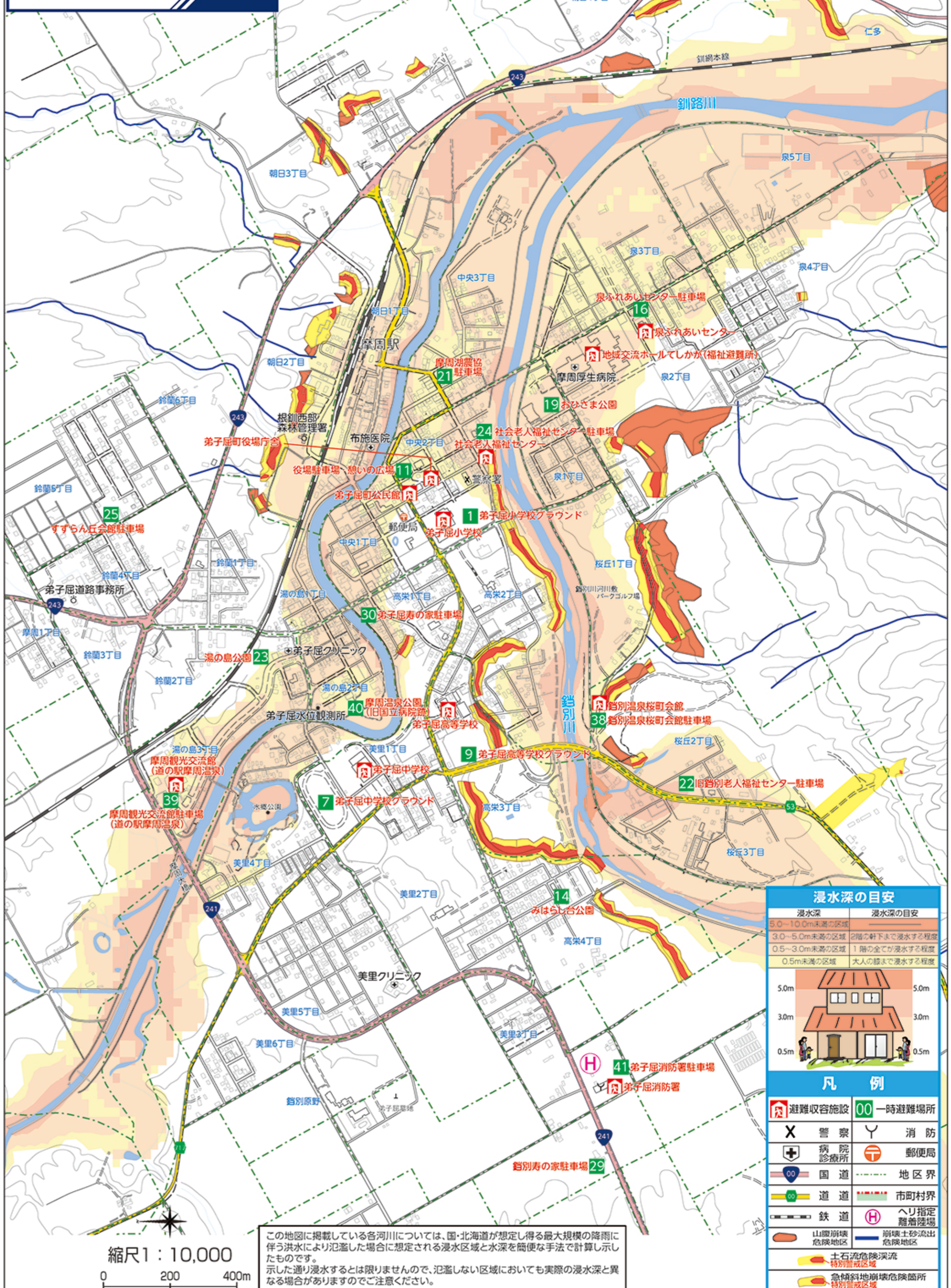


土砂災害の警戒区域

土砂災害防止法に基づき、北海道が調査を実施し、土砂災害のおそれのある区域を以下の通り指定しています。

土砂災害 特別警戒区域 (レッドゾーン)	建築物に破損が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域
土砂災害 警戒区域 (イエローゾーン)	土砂災害のおそれがある区域

市街地拡大図



浸水深の目安

浸水深	浸水深の目安
5.0~10.0m未満の区域	2階以上で浸水する程度
3.0~5.0m未満の区域	1階の軒下まで浸水する程度
0.5~3.0m未満の区域	1階の全てが浸水する程度
0.5m未満の区域	大人の膝まで浸水する程度

凡例

避難収容施設	一時避難場所
警察	消防
病院 診療所	郵便局
国道	地区界
道道	市町村界
鉄道	へり指定 避難陸揚
山腹崩壊危険地区	前壊土砂流出危険地区
土石流危険深流 特別警戒区域	
急傾斜地崩壊危険箇所 特別警戒区域	